

平成30年度 実施計画

都市整備部

道路河川課  
下水道課  
緑地公園課  
農政課

# 都市整備部 運営方針

## 1. 部内組織

部 長	有岡 暢晋	構成課等	道路河川課	下水道課
			緑地公園課	農政課

## 2. 暮らしの夢(総合計画基本計画より)

第二京阪道路を生かした、にぎわいのある暮らし

## 3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>従来型とちがう浸水対策の推進</li> <li>下水道不明水対策の推進</li> <li>下水道施設のストックマネジメント計画の策定</li> <li>管理施設の長寿命化対策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国費対象下水道事業の長寿命化対策の継続と橋梁長寿命化計画に基づく対策の継続および公園遊具更新の実施</li> </ul>

## 4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策名称
暮らしを守る	減災という視点に立ち、災害から被害の軽減を図るため、都市基盤施設の危機管理に努める。	道路整備の充実
		災害に強いまちづくり
		交通安全対策の充実
		計画的・効率的な下水道整備の推進
		下水道会計の経営健全化
地域産業の活性化	交野市の農業の活性化に努める。	農業政策
		農業振興
		農業施設の保全支援
環境を守る	都市の緑の保全に努める。	循環型社会システムの充実
		緑豊かなまちづくりの推進

## 5. 部の現状と取り巻く環境変化

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>増え続ける業務量に対して効率的に処理できる体制づくり</li> <li>社会インフラの維持管理更新</li> <li>目指すべきまちづくりに基づいた計画マネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>画一的な業務執行から担当ラインの継承による効率化を目指す</li> <li>計画的な補修更新による予算の平準化</li> </ul>

## 都市整備部

## 道路河川課

### 1. 課の目的

市民の生活・経済活動の基盤となる道路・河川の整備を進めるとともに、その安全性の確保・向上を図る。交野らしい環境・景観の軸、水と緑のネットワーク、防災機能など道路・河川空間の多様な活用を進める。

### 2. 課の所掌する施策

道路整備の充実、災害に強いまちづくり、交通安全対策の充実、循環型社会システムの充実

### 3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
公共施設の老朽化が進み、更新がままならない中、道路の舗装・構造物や河川・水路の構造物等の損傷・劣化箇所や、危険箇所を把握するため、パトロールの強化が必要である。	公共施設の老朽化については、通常点検にあわせて、概ね5年ごとに専門業者による点検を実施し、適切な保守・修繕により長寿命化に努める。

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	休日、休庁日の連絡体制の確保 月1回の課内会議の実施	毎日の業務連絡報告の実施 週一回の係会議の実施
庁内他部署との 連携や協力体制	引き続き、災害時の体制確保を確実にできる ように連携を図る	災害時の体制配備について、他課の協力を 得ながら実施
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	業務マニュアルの見直しを含めた勉強会の実 施	業務マニュアルの策定 工事発注前に施工検討会の実施

## 都市整備部

## 緑地公園課

### 1. 課の目的

公園の整備やまちなかの緑を保全し、自然と共生した、ゆったりとした空間が広がる魅力的な住環境の整備に寄与する。

### 2. 課の所掌する施策

緑豊かなまちづくりの推進

### 3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
経年劣化した遊具やその他公園施設の危険箇所の把握。	遊具については通常点検に併せて、概ね5年毎に専門業者による安全点検を実施、又その他の公園施設についても通常点検により、適切な保守・修繕を行う。

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	苦情対応の共有化及び一元化 きめ細かさとしてスピード感をもった対応	適宜課内会議の実施 休日等の連絡体制の確立
庁内他部署との 連携や協力体制	個別事案ごとによる連携・体制の確立	情報共有や関係部署との協力体制の確立
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	先進市の取組等も含め、全体的なスキルアッ プ	業務マニュアルの確立

## 都市整備部

## 下水道課

### 1. 課の目的

下水道の整備を図り、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資する。

### 2. 課の所掌する施策

計画的・効率的な下水道整備の推進及び公共下水道施設の長寿命化  
下水道会計の経営健全化

### 3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
下水道施設の老朽化に伴ない、改築、更新が必要であるが、事業費が増大となる。	公営企業法適用にあたり、資産調査を行い、下水道事業全体の中長期的な施設状態を予測しながら、維持管理、改築を一体的に捉えて事業費を平準化し、計画的、効率的に管理する、ストックマネジメント計画を作成し、国費を頂きながら、改築、更新を行う。

年

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	課内で毎朝朝礼を実施し、各担当の業務等を共有し、課内会議を月1回実施し、業務の進捗状況、課題について協議する。	課内で毎朝の朝礼により、各担当の業務等を共有し、課内会議を2～3か月に1回実施し、課題について協議。
庁内他部署との連携や協力体制	工事関係、料金関係、検査等において、都市整備部内、水道局等と情報交換し効率的に業務を進める。	工事関係、料金関係、検査等において、都市整備部内、水道局等と情報交換し業務を進めた。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	庶務的業務、窓口業務、検査業務のマニュアル化。 技術の継承を図る。	課内業務マニュアルの策定 業務検討会、勉強会等の課内会議

## 都市整備部

## 農政課

### 1. 課の目的

農業に関する振興及び施設の適正な維持管理について

### 2. 課の所掌する施策

農業政策、農業の振興、農業施設の保全支援

### 3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農人口の高齢化及び減少</li> <li>・担い手不足</li> <li>・高齢化による遊休農地増加</li> <li>・農業用設備等の適切な維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな農業従事者等の人材育成システムの構築</li> <li>・現農業従事者に対するの意向確認</li> <li>・遊休農地等の所有者に対するの指導・助言</li> </ul>

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	農政・農業委員会それぞれの業務融合	課内(農業委員会・農政業務)業務把握 農業委員会による農政業務への協力体制構築
庁内他部署との連携や協力体制	都市整備部・他関連部署との連携構築	部内会議による連携(業務に係る)
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	農政課としての新規マニュアル作成	マニュアル作成前の全体業務把握

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

<b>施策名称</b>		道路整備の充実
<b>施策目的</b>		市民が、まちの中を徒歩・自転車・自動車などで安全に移動する。
<b>今年度の重点目標</b>		劣化した構造物(舗装等)を維持補修し、安全に移動できる環境を確保する。
<b>指針・法令等</b>	<b>"かたのサイズ"を目指す像</b>	安心して歩くことができる環境がある。 交通が便利で、どこへも気軽に外出している。
	<b>関連法令</b>	道路交通法
	<b>関連条例</b>	交野市が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例、交野市法定外公共物管理条例
	<b>関連計画</b>	交野市橋梁長寿命化修繕計画
	<b>要綱等</b>	
	<b>業務マニュアル</b>	
	<b>ネットワーク</b>	

事業	名称	道路等の適切な維持事業			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	1	概要	舗装劣化の著しい路線の補修工事、側溝などの道路構造物の維持補修工事、道路法面除草、側溝清掃、路面性状調査等			活動指標	舗装補修延長	1,200m	1046m
	国府補助金	社会資本整備交付金			予算・決算額	138,223千円	128,250千円	113,523千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化	
事業	名称	道路の新設・改良の推進			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	2	概要	市内橋梁の法定点検、橋梁補修設計等			活動指標	橋梁補修設計数	1橋	1橋
		橋梁点検数				0橋	1橋	137橋	
	国府補助金	社会資本整備交付金			予算・決算額	19,517千円	38,100千円	38,592千円	
	位置付け	法定事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化	
事業	名称	道路等の財産管理			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	3	概要	明示、占用許可、道路台帳の整理、法定外公共物の管理等			活動指標	認定道路総延長	204km	203km
	国府補助金	無し			予算・決算額	39,175千円	13,153千円	12,135千円	
	位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	一次評価		B:維持・継続	B:維持・継続	
事業	名称	街路・道路事業の推進			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	4	概要	前川改修(府)に伴う橋梁拡幅負担金等			活動指標	—	—	—
	国府補助金	無し			予算・決算額	3,176千円	6,177千円	3,248千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化	

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

<b>施策名称</b>		災害に強いまちづくり
<b>施策目的</b>		流水の正常な機能を維持しつつ、河川・水路の適切な利用、保全がなされている。
<b>今年度の重点目標</b>		河川・水路等の維持管理を行い、浸水被害などを軽減する。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている。災害や事故、急病時の迅速、適切な対応に備えている。
	関連法令	河川法・下水道法
	関連条例	交野市が管理する河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例・交野市法定外公共物管理条例
	関連計画	交野市地域防災計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業	名称	治水・浸水対策事業			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	1	概要	調整池整備、普通河川・水路の除草および清掃、構造物の補修工事、堆積土砂の浚渫・処分、スクリーンの清掃等			活動指標	水路維持除草面積	22,500㎡	22,500㎡
	国府補助金	無し			予算・決算額	88,002千円	123,570千円	24,806千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化	
事業	名称	河川等の適切な維持事業			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	2	概要	準用河川の除草および清掃、護岸等構造物の補修工事、急傾斜地の除草等			活動指標	準用河川管理延長	13,832m	13,832m
	国府補助金	無し			予算・決算額	23,718千円	16,435千円	47,421千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化	

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

<b>施策名称</b>		交通安全対策の充実
<b>施策目的</b>		市民一人ひとりが、交通安全の知識をもち、交通規制を守って市内を移動していても発生する不測の事故において、その発生の抑制と被害を軽減する。
<b>今年度の重点目標</b>		安全な歩行空間及び道路環境を確保する。
<b>指針・法令等</b>	<b>"かたのサイズ"を目指す像</b>	安心して歩くことができる環境がある。 災害や事故、急病等の迅速、適切な対応に備えている。
	<b>関連法令</b>	道路交通法・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	<b>関連条例</b>	交野市自転車駐車場条例・規則/交野市自転車等の放置防止に関する条例・規則
	<b>関連計画</b>	
	<b>要綱等</b>	交野市自転車駐車場指定管理者仕様書・鉄道駅周辺の放置自転車等の対策に関する業務委託仕様書
	<b>業務マニュアル</b>	
	<b>ネットワーク</b>	

事業	名称	交通安全施設整備の促進			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
		概要	活動指標	ガードレールや転落防止柵の維持補修及び設置、カーブミラーの維持補修、区画線の更新、道路照明灯の球替え 等	柵の補修等延長		100m	75.8m
	国府補助金	無し	予算・決算額	29,479千円	22,978千円	21,839千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化
事業	名称	めいわく駐車対策			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
		概要	活動指標	生活道路等の迷惑駐車対策を行う	啓発回数	3	3	2
	国府補助金	無し	予算・決算額	77千円	78千円	79千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化
事業	名称	自転車駐車場の整備と適切な運営			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
		概要	活動指標	指定管理者による自転車駐車場の適切な管理運営を指導する	延べ利用台数	225,000台	242,893台	252,214台
	国府補助金	無し	予算・決算額	96,097千円	101,228千円	93,673千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	指定管理	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化
事業	名称	秩序ある自転車等の利用の促進			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
		概要	活動指標	指導台数	2,000台	2,000台	2,000台	
				移送台数	350台	350台	373台	
				返還台数	200台	200台	217台	
国府補助金	無し	予算・決算額	10,623千円	10,292千円	9,972千円			
	位置付け	法定事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

<b>施策名称</b>		循環型社会システムの充実
<b>施策目的</b>		地域のグリーンエネルギーが有効に活用されている。 持続可能な発生材の循環型システムを確立する。
<b>今年度の重点目標</b>		伐採樹木や剪定枝を破砕し、堆肥化したものを市民に7,000袋、無料配布する。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	地球の温暖化に気を配り、環境にやさしい配慮をしている。 毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている
	関連法令	建設リサイクル法
	関連条例	交野市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例
	関連計画	
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業 1	名称	緑とリサイクル事業		年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
	概要	街路樹の剪定、枯木の伐木、市管理地の除草、剪定枝や伐採樹木のチップ化、チップ材の堆肥化、堆肥の無料配布 等	活動指標	堆肥配布数	7000	7010	7000
国府補助金	無し	予算・決算額		22,903千円	22,507千円	19,694千円	
位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	緑地公園課

<b>施策名称</b>		緑豊かなまちづくりの推進
<b>施策目的</b>		市民の生活に密接した公園・緑地等の空間が交野市らしい緑の空間として構成され、子どもから高齢者まで安心して集える場所として活用する。
<b>今年度の重点目標</b>		公園等に設置されている遊具の劣化等に伴う更新や健康器具を設置し、安全・安心な公園等の利用を促す。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている。道路や公園など生活環境がきれいに保たれている。
	関連法令	都市公園法、都市緑地法
	関連条例・規則	交野市都市公園条例、交野市都市公園条例施行規則、交野市自然環境の保全等に関する条例
	関連計画	交野市緑の基本計画
	要綱等	交野市公園等管理要綱、交野市美化・緑化推進補助金交付要綱
	業務マニュアル	業務マニュアル
	ネットワーク	大阪都市公園協議会

事業	名称			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	1	都市公園の適切な維持管理			活動指標	都市公園数	26箇所	26箇所
都市公園の老朽化した遊具の更新工事、その他公園施設の補修工事、公園樹木の剪定、公園内の除草・清掃等								
国府補助金 無し			予算・決算額	28,649千円	18,481千円	35,623千円		
位置付け		選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化
2	ちびっこ広場の適切な維持管理			活動指標	ちびっこ広場数	119箇所	118箇所	113箇所
	ちびっこ広場の老朽化した遊具の更新工事、その他施設の補修工事、ちびっこ広場樹木の剪定、広場内の除草・清掃等							
	国府補助金 無し			予算・決算額	21,412千円	10,405千円	16,907千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化
3	緑道等の整備と適切な維持管理			活動指標	緑道延長	12km	12km	12km
	緑道等の施設の補修工事、緑道等の樹木の剪定、除草・清掃等							
	国府補助金 無し			予算・決算額	26,604千円	24,853千円	27,598千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化
4	市民参加による緑化事業の推進			活動指標	団体数	12団体	13団体	13団体
	市内管理地の美化・緑化を行う市民団体への支援業務							
	国府補助金 無し			予算・決算額	586千円	886千円	886千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	補助事業	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	下水道課

<b>施策名称</b>	計画的・効率的な下水道整備の推進		
<b>施策目的</b>	計画的・効率的な下水道整備、及び下水道施設の長寿命化を図る。		
<b>今年度の重点目標</b>	未整備地区の解消、新たな幹線管渠の整備、下水道管渠施設の長寿命化		
<b>指針・法令等</b>	<b>”かたのサイズ”を目指す像</b>	公共下水道整備を行い快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。安全で安心な生活環境を保つため、適切な施設管理を行う。	
	<b>関連法令</b>	下水道法、水防法	
	<b>関連条例</b>	交野市下水道条例	
	<b>関連計画</b>	流域別下水道整備総合計画、交野市下水道事業全体計画	
	<b>要綱等</b>		
	<b>業務マニュアル</b>		
	<b>ネットワーク</b>	流域下水道協議会、下水道協会、大阪府下水道事業促進協議会、北河内7市連絡協議会	

事業	名称	年度			30年度目標	29年度見込	28年度実績	
		活動指標	30年度目標	29年度見込	28年度実績	28年度実績		
事業1	名称	公共下水道の推進及び下水道施設の長寿命化						
	概要	未普及地域の整備 下水道施設の改築・更新 (私市山手管内の長寿命化・ストックマネジメント計画策定)			下水道普及率(%) 95.2	95.1	95.0	
	国府補助金	有り(社会資本整備総合交付金)			90	60	30	
	位置付け	法定事務	実施形態	補助事業	予算・決算額	375,772千円	407,135千円	739,705千円
				一次評価		A: 拡充・重点化	A: 拡充・重点化	
事業2	名称	排水設備の計画確認						
	概要	宅地内排水設備の新設や改造についての計画審査及び工事検査			活動指標 申請件数	—	500件	567件
	国府補助金	無し			—	—	—	
	位置付け	法定事務	実施形態	直接実施	予算・決算額	—	—	—
				一次評価		B: 維持・継続	B: 維持・継続	
事業3	名称	公共下水道への接続許可						
	概要	公共下水道管渠への接続についての計画協議及び工事検査			活動指標 申請件数	—	50件	71件
	国府補助金	無し			—	—	—	
	位置付け	法定事務	実施形態	直接実施	予算・決算額	—	—	—
				一次評価		B: 維持・継続	B: 維持・継続	
事業4	名称	流域下水道事業の推進						
	概要	流域下水道事業に係る維持及び建設負担金			活動指標	—	—	—
	国府補助金	無し			—	—	—	
	位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	予算・決算額	361,026千円	311,507千円	302,393千円
				一次評価		B: 維持・継続	B: 維持・継続	

所管部名	都市整備部
所管課等名	下水道課

<b>施策名称</b>		下水道会計の経営健全化
<b>施策目的</b>		下水道事業地方公営企業法適用に向けて取り組む。
<b>今年度の重点目標</b>		平成31年4月からの地方公営企業法適用に向けての計画を実施する。
<b>指針・法令等</b>	<b>"かたのサイズ"を目指す像</b>	公共下水道整備を行い快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。安全で安心な生活環境を保つため、適切な施設管理を行う。
	<b>関連法令</b>	下水道法、水防法
	<b>関連条例</b>	交野市下水道条例
	<b>関連計画</b>	流域別下水道整備総合計画、交野市下水道事業全体計画
	<b>要綱等</b>	
	<b>業務マニュアル</b>	
	<b>ネットワーク</b>	流域下水道協議会、下水道協会、大阪府下水道事業促進協議会、北河内7市連絡協議会

事業	名称	下水道事業地方公営企業法の適用			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標	業務の進捗状況(%)	100	60
1						平成28年度から平成30年度末までの期間で法適用に向けての支援業務委託	無し	法定事務 実施形態 直接・委託
				一次評価			B:維持・継続	B:維持・継続
事業	名称	下水道事業経営の健全化			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標	経費回収率(%)	100.0	99.0
2						下水道使用料の回収	無し	法定事務 実施形態 直接・委託
				一次評価			A:拡充・重点化	A:拡充・重点化

所管部名	都市整備部
所管課等名	農政課

<b>施策名称</b>		農業政策、農業の振興
<b>施策目的</b>		生産基盤の強化促進、魅力ある農業社会の形成、持続可能な営農環境の確立及び農業施設等の維持補修
<b>今年度の重点目標</b>		これからの交野の農業のあり方の検討 農業団体と連携した魅力的な農業体験ツアーの実施、地域との連携を強化し適正な農業施設の維持管理
<b>指針・法令等</b>	<b>"かたのサイズ"を目指す像</b>	農とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる、農業がまちの生業といえるほどに、みんなで支えている 災害等により被害を少なくするよう備える
	<b>関連法令</b>	都市農業振興基本法、農業経営基盤強化促進法、食糧法、特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律
	<b>関連条例</b>	
	<b>関連計画</b>	市長戦略、交野市まち・ひと・しごと創生総合戦略
	<b>要綱等</b>	交野市農業活性化推進事業補助金交付要綱
	<b>業務マニュアル</b>	
	<b>ネットワーク</b>	交野市農業生産連合会、北河内農業協同組合、北大阪商工会議所、交野市果樹振興会、神宮寺地区果樹農業活性化推進協議会、交野市市民農園運営協議会

事業	名称	概要	年度		30年度目標	29年度見込	28年度実績
			活動指標				
1	農とのふれあい機会の提供等	農とのふれあいツアー、農業まわりの開催支援等	農業体験開催数		5	5	4
	国府補助金	無し	予算・決算額		850千円	800千円	520千円
	位置付け	選択事務 実施形態 その他	一次評価			A: 拡充・重点化	A: 拡充・重点化
2	農業団体活動の支援	各農業団体への活動支援等	農業団体等の数		2	2	4
	国府補助金	無し	予算・決算額		550千円	550千円	1,150千円
	位置付け	選択事務 実施形態 その他	一次評価			A: 拡充・重点化	A: 拡充・重点化
3	市民参加による農地の保全	都市農地の有効活用及び市民の農業に対する理解と関心を深める	新規栽培箇所		2	1	2
	国府補助金	無し	予算・決算額		470千円	470千円	320千円
	位置付け	選択事務 実施形態 その他	一次評価			A: 拡充・重点化	A: 拡充・重点化
4	新規就農者の支援	新規就農者の支援等	新規就農者支援件数		1	1	1
	国府補助金	有り(大阪府新規就農者確保事業費補助金)	予算・決算額		1,500千円	1,500千円	1,500千円
	位置付け	選択事務 実施形態 直接実施	一次評価			A: 拡充・重点化	A: 拡充・重点化

所管部名	都市整備部
所管課等名	農政課

<b>施策名称</b>		農業施設の保全支援
施策目的		農業経営の保全と振興を図る
今年度の重点目標		農業経営の保全と振興を図る図るとともに、松宝池(私市区)改修工事の実施
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	災害で被害をうけないよう、少なくするよう備えている。
	関連法令	災害対策基本法
	関連条例	
	関連計画	交野市地域防災計画
	要綱等	交野市農業振興事業補助金交付要綱
	業務マニュアル	
	ネットワーク	国(農水省)、大阪府、各地元区、各水利組合

事業	名称	農業用施設の維持管理支援			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
	1	概要	水利組合等に対する農業用施設の整備事業の補助事務、ため池草刈りの補償金支払事務、ため池補修設計等			活動指標	補助件数	8件	9件
国府補助金		農村地域防災減災事業補助			予算・決算額	52,676千円	13,700千円	5,224千円	
位置付け		選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		C:改善・効率化	C:改善・効率化	
名称		災害復旧事業			年度	30年度目標	29年度見込	28年度実績	
2	概要	ため池等の損壊発生時における災害査定事務、災害復旧工事等			活動指標	復旧事務発生件数	—	0件	0件
	国府補助金	耕地事業補助			予算・決算額	0千円	0千円	0千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		B:維持・継続	B:維持・継続	